



ほっかいどう 生涯学習 Lifelong Learning

ホームページアドレス <http://www.hsgk.jp>

新しい自分との

出会いや発見がきっとある



菜の花（滝川市内）と暑寒別岳

目次

- 平成16年度第1回評議員会・理事会…… 2～3
- 視聴覚センターからのお知らせ…… 5
- ブックスタートの紹介…… 3
- 生涯学習海外研修旅行参加者募集…… 6
- 道民カレッジ事業の紹介…… 4
- 人の動き・事務局からのお知らせ…… 6
- 「まなびの広場」からのお知らせ…… 5

平成十六年度第一回理事会・評議員会開催

平成十六年度の理事会・評議員会がそれぞれ五月二十五日(火)に開催され、新谷会長の挨拶のあと議事に入り「平成十五年度事業報告」及び「平成十五年度収支決算、監査報告」が提案され原案どおり承認されました。

役員の任期満了に伴う理事・監事及び評議員は左記のとおり選出されました。

また、理事の互選によりまして役員の選出も行なわれ、会長に新谷会長が再選され、常勤の副会長には高橋氏、専務理事には白野氏が選出されました。

新役員紹介

会長 新谷 淳 治 (株)しんや 代表取締役会長)

副会長 中 田 和 子 (北海道女性団体連絡協議会 会長)

〳 大久保 尚 孝 (北海道中小企業家同友会 相談役理事)

〳 村 田 仁 美 (北海道社会教育委員連絡協議会 会長)

〳 中 井 和 夫 (財)北海道地域活動振興協会 常務理事)

〳 (勤)高 橋 直 矢 (財)北海道生涯学習協会 副会長)

専務理事 白 野 覚 (財)北海道生涯学習協会 (事務局長)

理 事 芥 川 紘 征 (北海道放送株式会社 常勤参与)

〳 腰 塚 清 一 (北海道新聞社 常勤監査役)

〳 齊 藤 大 雄 (北海道文化団体協議会 会長)



理 事 善養寺 圭 子 (社)北海道家庭生活総合カウンセリングセンター 専門カウンセラー)

〳 中 鉢 弘 一 (北海道町村教育委員会連合会 津別町教育長)

〳 中 村 裕 之 (北海道PTA連合会 会長)

〳 水 島 良 治 (株)北洋銀行 人事部長)

〳 山 形 積 治 (北海道教育大学 生涯学習教育研究センター長)

〳 吉 田 勤 (北海道公民館協会 会長)

監 事 高 崎 盛 雄 (社)北海道子ども会育成連合会 常務理事)

〳 中 川 勝 義 (株)北海道銀行 公務室長)

評 議員 石 田 八 朗 (北海道青年の家等連絡協議会 会長)

〳 大 木 光 恵 (社)ガールスカウト日本連盟 北海道支部長)

〳 尾 路 克 彦 (北海道青年団体協議会 事務局長)

〳 梶 井 祥 子 (北海道武蔵女子短期大学 助教授)

〳 木 田 雅 博 (北海道社会教育主事会協議会 会長)

〳 黒 澤 和 夫 (北海道高等学校PTA連合会 会長)

〳 小 山 忠 弘 (札幌国際大学 教授)

〳 小 山 由 美 子 (NPO法人北海道マリッジカウンセリングセンター 副理事長)

〳 谷 内 昭 治 (社)北海道私立専修学校各種学校連合会 副理事長)

〳 土 井 龍 雄 (財)北海道青少年育成協会 専務理事)

〳 中 村 隆 信 (北海道高等学校長協会 副会長)

〳 入 部 道 之 (日本ボーイスカウト北海道連盟 事務局長)

〳 平 野 昌 子 (北海道国際女性協会 副会長)

〳 堀 敏 一 (北海道都市教育委員会連絡協議会 岩見沢市教育長)

〳 宮 崎 善 昭 (北海道YMCA 総主事)

〳 森 本 正 夫 (日本私立大学協会 北海道支部長)

平成15年度収支決算総括表

平成15年4月1日から平成16年3月31日まで

(単価：円)

科目	合計	一般会計	終身賛助会費 特別会計	センター受託 事業特別会計	公益法人受託 事業特別会計
I 収入の部					
1 基本財産運用収入	10,008	10,008			
2 事業収入	288,000	288,000			
3 受託事業収入	52,691,317	0		51,234,085	1,457,232
4 会費収入	2,511,000	2,511,000	0		
5 補助金収入	21,119,300	21,119,300			
6 寄付金収入	300,000	300,000			
7 雑収入	70,059	70,029	30	0	
8 借入金収入	0	0			
9 繰入金収入	0	0			
当期収入合計(A)	76,989,684	24,298,337	30	51,234,085	1,457,232
前期繰越収支差額	1,488,803	1,488,803	0	0	0
収入合計(B)	78,478,487	25,787,140	30	51,234,085	1,457,232

科目	合計	一般会計	終身賛助会費 特別会計	センター受託 事業特別会計	公益法人受託 事業特別会計
II 支出の部					
1 管理費	19,247,505	19,247,505			
2 事業費	5,419,694	5,419,694			
3 受託事業費支出	52,691,317	0		51,234,085	1,457,232
4 特定預金支出	30		30		
当期支出合計(C)	77,358,546	24,667,199	30	51,234,085	1,457,232
当期収支差額(A)-(C)	△ 368,862	△ 368,862	0	0	0
次期繰越収支差額(B)-(C)	1,119,941	1,119,941	0	0	0

生涯学習協会では、平成十五年度から北海道教育委員会の補助を受け、「市町村ブックスタート助成事業」を実施しており、本年度は二年目になります。

ブックスタートとは、一九九二年にイギリスで、始まった子育て読書推進プロジェクトで、新生児の六ヶ月健診時、保健所に来た親に対し、図書館員がブックスタート・パックを無料で配布したことからは生まれ、世界中に広まったものです。

市町村の保健センター等で行われる乳幼児健診の機会に、図書館司書や保健師などが赤ちゃんの絵本を開くことの大切さや楽しさを保護者に伝えながら、読み聞かせのアドバイスなどの入った「ブックスタート・パック」を無料で手渡すものです。

すべての家庭において、本の読み聞かせを通じて、親子がふれあいの時間をもつことができるよう支援するものです。



この「市町村ブックスタート助成事業」は、基礎学力の向上や子育て支援の観点から、道内における「ブックスタート」の早期の普及拡大を図るために、導入市町村に対する絵本購入費の補助などを行うものです。

平成十五年度は、二十三市町村に補助しております。

平成十六年度中に「ブックスタート」を実施する市町村で補助申請を希望する市町村は、お申し出ください。

「ブックスタート」を支援

「ブックスタート」で子育ての支援や子どもの読書活動を活発にしましょう！

平成十五年度道民カレッジ事業報告

道民カレッジは、大学等の高等教育機関や市町村などがそれぞれの立場で講座等の提供をしていたものをつなぎ、ネットワークをつくり、そのコーディネーターの役割を果たしながら、道民に情報や学習機会を体系的に提供していき、学習した成果が評価され、地域で活用されることを目指しています。

一、各種委員会活動状況

○運営委員会

道民カレッジの運営や連携講座の指定、事業の普及啓発や産学官の連携促進等について、三回にわたって開催しました。

○評価・活用検討部会

単位認定等の評価方法や称号等の授与、連携講座の選定や道民カレッジにおける学習成果の評価・活用等について、七回にわたって開催しました。

○「大学放送講座」実行委員会

テレビを利用した大学放送講座やスクーリングの実施・運営、番組やテキストの作成等について、三回にわたって開催しました。

○「大学放送講座」番組制作委員会

「大学放送講座」の番組作成や参加大学の講座調整、スクーリング・再視聴の実施やテキストの作成等について、五回にわたって開催しました。

○称号取得者意見交換会

学士・修士・博士を取得された受講生二十三名が参加し、道民カレッジ事業への感想や今後の活動のあり方等について意見交換をしました。

二、事業実施状況

○学生数（三月三十一日現在）

一三、三五七名
 (男) 五、六四八名
 (女) 七、七〇九名

○連携講座数

・ほっかいどう学コース
 四十六団体 一〇四講座
 ・能力開発コース
 四十四団体 一三五講座

・環境生活コース

六十八団体 一八九講座
 ・健康・スポーツコース
 四十二団体 一〇七講座

・教養コース

一三三団体 四一四講座

主催講座（平成15年度実施分）

(1) 大学放送講座

回数・放送月日	テーマ名	講師名	視聴率	レポート数
第1回 10月4日 再放送 1月17日	高度テクノロジー社会と「心の発達環境問題」	北海道医療大学 中野 茂 教授	2.7% 再 1.6%	393通
第2回 10月11日 再放送 1月24日	高齢社会の健康づくり	札幌医科大学 岡野 五郎 助教授	2.4% 再 2.0%	400通
第3回 10月18日 再放送 1月31日	シマフクロウが棲む森と川	札幌大学 早矢 仕有子助教授	1.0% 再 1.5%	387通
第4回 10月25日 再放送 2月7日	雪～天から送られた手紙	北海道教育大学 高橋 庸哉 助教授	2.2% 再 1.9%	375通
第5回 11月1日 再放送 2月14日	縮む日本経済と北海道の未来	北海道情報大学 浜淵 久志 教授	1.2% 再 0.8%	374通
第6回 11月8日 再放送 2月21日	地域社会と大学	北海道東海大学 光澤 舜明 学 長	1.3% 再 1.7%	371通

(2) スクーリング

回数	実施日	開催地	参加者数	講師名
第1回	11月29日	乙部町	57人	北海道教育大学 高橋 庸哉 助教授
第2回	12月4日	余市町	78人	札幌医科大学 岡野 五郎 助教授
第3回	12月9日	白滝村	30人	北海道東海大学 光澤 舜明 学 長
第4回	12月19日	根室市	61人	北海道医療大学 中野 茂 教授
第5回	1月14日	羽幌町	50人	札幌医科大学 岡野 五郎 助教授
第6回	1月24日	白老町	51人	札幌大学 早矢 仕有子 助教授
第7回	2月7日	南幌町	31人	北海道医療大学 中野 茂 教授
第8回	2月13日	浜頓別町	10人	札幌大学 早矢 仕有子 助教授
第9回	2月21日	帯広市	33人	北海道情報大学 浜淵 久志 教授
第10回	2月23日	札幌市	90人 51人	北海道教育大学 高橋 庸哉 助教授 北海道東海大学 光澤 舜明 学 長
第11回	2月27日	静内町	25人	北海道情報大学 浜淵 久志 教授
合計			567人	

「まなびの広場」展示の紹介

○「情報交流広場」(まなびの広場)では、一年間を通じて計画的に、道内の様々な生涯学習関係団体や市町村の活動紹介及び展示等の発表会の場を提供しています。

今回は四月から五月までに実施した「まなびの広場」における展示会の内容についてご紹介します。

・四月展示会

ファーマーズバスケット【伊達市】

「花ま(CVOL.8 from art)」

四月六日(火)～二十九日(木)

広く一般の方々へのドライフラワーアレンジメント文化の普及と、北国の新しいライフスタイルの提案やドライフラワーの世界を味わってもらうこと等を目標に、伊達市を中心にして活動しているファーマーズバスケットの会員による展示会を開催しました。様々な趣を持った色鮮やかなドライフラワー作品三十五点が、さわやかな草原の雰囲気の中に展示され、多くの人たちに観てもらいたいという会員の想いも伝わり、沢山の道民に紹介することができました。

・五月展示会

花の会【札幌市】

「四季折々の花」

五月十日(月)～二十八日(金)



豊かな自然と四季折々に色鮮やかに咲き誇る花々に魅了され、単なる花の美しい自然描写だけでなく、その花から自然の奥深さを学ぶことを目標に札幌市内で活躍している写真愛好家の作品展を開催しました。春の息吹漂う力作三十四点を広く道民に紹介することができました。



◇視聴覚センターからのお知らせ◇

生涯学習協会が委託を受けて事業の推進をしております北海道立生涯学習推進センター附属視聴覚センターは、かでの二・七の十階、教材貸出室にあります。

視聴覚メディアに関する学習機会の提供(ビデオ映像教材制作専門講座・地域視聴覚教材制作研修講座)や視聴覚教材貸出事業、自主教材制作事業、調査研究情報提供事業などを行っています。

特に、視聴覚教材貸出事業については、この四月から貸出システムがリニューアルされ、電話や来所しての貸出に加えてインターネットで生涯学習協会のホームページ上からも貸し出し手続きが出来るようになりました。(http://www.hsgk.jp)

一般教材については団体貸出のみ、エルネット録画教材については団体及び個人貸出となっています。貸出は無料(送料は別)で最大七日間、五本まで借りられます。

現在、ビデオ教材が約三千三百本、十六ミリフィルム教材が約千本、合計で約四千三百本と大変充実しております。

生涯学習活動・社会教育活動、サ

ークル活動・グループ活動夜学校教育活動、家庭教育など様々な場面でご活用いただきたいと思えます。

自主制作視聴覚教材貸出開始

平成十五年度の自主制作視聴覚教材の『愛するってどんなことー子ども』のSOS・家庭教育の重要性』が完成し、貸出を開始しました。

家庭教育の重要性が指摘されている今日、実際に家庭教育の担い手である父親たちが子どもたちとのふれあいやボランティア活動を通じ、地域の教育や家庭教育の充実に積極的に関わってきている北見市「美山小おやじの会」の取組内容、またそれを支える母親や関係者の考えなどを取材し、地域や家庭の教育力の充実に於ける保護者の役割の意義や必要性について理解を促す作品となっております。

この作品では、揺れ動く中学生の心理を表現するために「タマゴマンは中学生」の作家坂本勤さんのキャラクタータマゴマンのCGや坂本さんの解説などもあり、カウンセリング的要素も含まれた作品となっております。

この四月から、貸出を開始しておりますので大いにご活用ください。

ヨーロッパで生涯学習
生涯学習海外研修旅行参加者募集

参加者を募集します。

平成十六年度(第二十九回目)の研修先には、コペンハーゲン(デンマーク)の成人教育(フォルクヘイスコーレ)を始め、ジュネーブ(スイス)では、ジェットロを訪問してスイス人の社会生活と日本とのかかわりや広くヨーロッパの現状等を学習。ロンドン(イギリス)では、ボランティア活動(全英シヨップモビリティ運動)を視察し、デンマーク、スイス、イタリア、イギリス等の歴史的文化施設などの状況を視察します。
ホームステイ先には、英語圏のロンドン近郊の一般家庭を選定し、各宿泊都市のホテルも「3星」クラス以上から選定するなど内容の充実を図り企画しております。

平成十六年十月十一日(月)から十月二十二日(金)まで十二日間
研修先
デンマーク、スイス、イタリア、イギリス
研修内容(主な研修・視察先等)
・デンマーク(コペンハーゲン)
成人教育施設、アマリエンボー宮殿、人形姫の像、クリスチャンボー城、市庁舎広場、ニューハウン等の歴史的文化建造物等視察。
・スイス(ジュネーブ、ローザンヌ、モントレイ、シャモニー)
ジュネーブからクルーズ船でレマン湖畔視察(シヨネ城含む)し、シャモニーからロープウェイで標高三千八百四十二mのエグユ・ド・ミディ展望台へ上りアルプスの最高峰モンブランを一望します。
・イタリア(ミラノ)
ドゥオモ、スカラ座、スフォルツェスコ城やレオナルド・ダ・ヴィンチの「最後の晩餐」で有名なサンタ・マリア・デレ・グラツィエ教会を視察。
・イギリス(ロンドン)

大英博物館、バッキンガム宮殿、ウエストミンスター寺院、国会議事堂等市内視察とロンドン近郊の一般家庭にホームステイし意見交換・夕食会。
五 旅行経費 四十二万八千円
(新千歳発・新千歳着・全行程食事付き)
その他
六 本研修には、企画手配旅行社(株式会社日本旅行北海道札幌支店)の添乗員一名が同行いたします。
また、現地の訪問研修には、テーマに応じた視察実績のある通訳を配置するなど、研修の成果に万全を期しております。
七 参加申込
参加希望者は、左記あてに八月十三日(金)必着で申込み下さい。
財団法人北海道生涯学習協会
〒060-0002
札幌市中央区北二条西七丁目
かでの2・7(九階)
電話 011-281-6661
FAX 011-281-6664

日程表

平成16年度生涯学習海外研修事業
(研修日程) 平成16年10月11日(月)～10月22日(金)

日次	月日(曜)	地名	現地時刻	交通機関	日程	食事		
						朝	昼	夕
1	2004年10/11(月)	新千歳 羽田 成田 コペンハーゲン	07:00 07:50 09:20 11:45 16:15	NH050 (01:30) SK984 (11:30) 専用バス	新千歳空港集合 全日空にて空路羽田へ 着後、リムジンバスにて成田空港へ 午後、空路コペンハーゲンへ 着後、ホテルへ (コペンハーゲン泊)	×	機内	ホテル
2	10/12(火)	コペンハーゲン		専用バス	終日:コペンハーゲン市内視察 (アマリエンボー宮殿、人魚姫の像、クリスチャンボー城、市庁舎広場、ニューハウン等) (コペンハーゲン泊)	ホテル	レストラン	レストラン
3	10/13(水)	コペンハーゲン ジュネーブ	17:20 19:20	専用バス SK617 (02:00) 専用バス	午前:国民高等学校視察 テーマ:成人学校 空路:ジュネーブへ 着後:ホテルへ (ジュネーブ泊)	ホテル	レストラン	ホテル
4	10/14(木)	ジュネーブ ローザンヌ モントルー ジュネーブ		専用バス ボート 専用バス	終日:ジュネーブ及びレマン湖周辺終日視察 (オーヴィーブ公園、国連、花時計等) ローザンヌまでクルーズ船で移動 ローザンヌにて昼食 モントルーへ シヨン城視察 午後:ジュネーブへ (ジュネーブ泊)	ホテル	レストラン	レストラン
5	10/15(金)	ジュネーブ シャモニー シャモニー		専用バス (01:40)	午前:「ジェットロ訪問」 テーマ:スイス人の社会生活と日本とのかかわり 午後:シャモニーへ (シャモニー泊)	ホテル	レストラン	ホテル
6	10/16(土)	シャモニー ミラノ ミラノ		専用バス (04:00)	午前:アルプスの最高峰モンブラン視察 シャモニーからロープウェイで標高3,842mのエグユ・ド・ミディ展望台へ。 午後:ミラノへ 夜:着後、ホテルへ (ミラノ泊)	ホテル	レストラン	ホテル
7	10/17(日)			専用バス	終日:ミラノ市内視察 (ドゥオモ、スカラ座、ヴィットリオ・エマヌエーレII世アーケードスフォルツェスコ城、サンタ・マリア・デレ・グラツィエ教会等) (ミラノ泊)	ホテル	レストラン	レストラン
8	10/18(月)	ミラノ ロンドン	11:35 12:30	専用バス BA565 (01:55) 専用バス	空港へ 空路、ロンドンへ 着後、昼食 午後:ロンドン市内視察 (大英博物館、バッキンガム宮殿等) (ロンドン泊)	ホテル	レストラン	ホテル
9	10/19(火)	ロンドン		専用バス	午前:「ボランティア団体視察」 午後:ホームステイ先へ (ロンドン近郊ホームステイ)	ホテル	レストラン	各家庭
10	10/20(水)	ロンドン		専用バス	午前:ホームステイ先からロンドンへ 午後:ロンドン市内視察 (ナショナルギャラリー、国会議事堂、ウェストミンスター寺院等) (ロンドン泊)	各家庭	レストラン	レストラン
11	10/21(木)	ロンドン コペンハーゲン コペンハーゲン	12:05 14:50 15:45	専用バス SK508 (01:45) SK633 (10:50)	空港へ 空路、コペンハーゲン経由帰国の途へ (機内泊)	ホテル	機内	機内
12	10/22(金)	成田 羽田 新千歳	09:35 13:00 14:30	NH065	通関手続後、リムジンバスにて成田空港へ 国内線にて新千歳空港へ 着後、解散	機内		

*この日程表は、平成16年5月現在の資料にもとづいて作成されていますが、交通機関の都合により発着時刻の変更が生ずることがあります。

人の動き

- 三月三十一日付
- 事務局次長 石井 裨敏(退職)
- 学習振興課長 長田 和夫(石狩教育局社教班主査へ)
- 相談員 大崎 一男(退職)
- 四月一日付
- 事務局次長 竹本 廣之(事業部長兼会計課長から)
- 事業部長兼会計課長 木村 征範(釧路教育局長から)
- 学習振興課長 武田 英夫(道立青年の家事業課長から)

新会員紹介

- 次の方々新たに賛助会員になりました。
今後ともよろしく願います。
- 個人会員
 - 林 政則(札幌市手稲区)
 - 中井 和夫(江別市)
 - 横畠るみ子(恵庭市)
 - 江本 清弘(苫小牧市)

事務局からお願い

会費納入について、出費の多い時節から、誠に恐縮ですが、本年度の事業が始まりましたので賛助会費未納の方は、納入についてご協力お願いします。
会員の皆様で住所が変更された方は、事務局までお知らせください。